

《雑学風味》「トラックのランプ」

トラックのフロント上部にある3つの緑色のランプは、歩行者から見てトラックがどのくらいの速度で走行しているか判断できるよう付けられており、時速40キロまでは一つ、60キロまでは二つ、80キロ以上は三つのランプがつくようになっていているそうです。

まちのできごと

身体障害者協会美化運動

10月20日、藤里町身体障害者協会（小森正直会長）による空き缶拾いが行われました。この日は、会員25名が参加し、藤琴橋から遺産センター周辺までの県道脇を4班に分けて作業を実施。歩きながらポイ



木の葉プールで大はしゃぎ

ポイ捨ては止めよう

あじくの荒れ模様

10月18日、素波里園地にて第27回素波里紅葉まつりが開催されました。この日は、お昼ごろ急に降り出した雨で、傘をさしたりテントに避難したりと会場は一時騒然としましたが、各地からの観光客や、藤里幼稚園児、家族は、会場内で行われた園児と保護者のレクリエーション、素波里路の演舞や超神ネイガーションなど楽しいひと時を過ごし、秋のまつりを満喫していました。

素波里紅葉まつり

オープン半年を記念

「こみつと」感謝祭

10月31日、福祉の拠点「こみつと」において、感謝祭が開催されました。この感謝祭は、ひきこもり者等の支援を目的として4月にオープンした「こみつと」へ、協力していただいた方々への感謝の気持ちと、彼らの半年間の歩みを見てもらいたいと開催されました。会場には、カラオケやヨーヨー釣り等のアトラクションのほか、綿あめや食事コーナーが設けられ、開始早々から行列ができるほどの盛況ぶりでした。また、半年間の成果を披露する場として、初心者から上級者の3人によるそば打ちの実演が行われ、大勢の視線にやや緊張した様子でしたが、町民とのふれあいに自然と笑顔がこぼれていました。このそばはお食事処で振る舞われ、食券を手にした来場者は打ちたてのそばを堪能しました。



こんなに沢山のゴミが...

万が一の有事に備え

秋季消防訓練

平成22年度藤里町消防団秋季訓練が11月7日、粕毛地区を会場に95名の団員が参加して行われました。この日は坊中グラウンドで開会され、殉職消防団員への黙とう、人員報告、団長訓示に続いて石岡町長より「日頃の皆さんの活動は大変意義があり、火災予防の意識が高まるものとなるでしょう」とあいさつが述べられました。その後、地域住民を対象とした水消火器での消火訓練が行われ、初期消火に対応できるよう藤里分署員の指導を受け、目標地点への放水を体験しました。続いて行われた想定訓練は、開始と同時に降り始めた雨により中止され、そのまま体育館内での水防訓練に移りました。各団員は、災害現場などで多用されるロープ



実演に皆さん興味津々です

会場前の駐車スペースでは、虹のいえの「しらかみ虹隊」によるよさこい踊りも披露され、会場を更に盛り上げました。